

新潟大学教育研究院自然科学系教員公募要項
－機能材料工学（生物材料工学分野）助教－

1. 所 属 新潟大学教育研究院自然科学系 材料生産システム系列
2. 担当学部・研究科 工学部・大学院自然科学研究科
3. 担当予定科目 学 部：機能材料工学実験・演習など
大学院：材料生産システム特定研究（学位論文に関する研究）の補助など
4. 担当分野 生物材料工学分野（食品工学，生物機能工学，タンパク質工学など）
5. 職種・人員 助教 1名（任期制ではない）
6. 採用予定日 平成22年4月1日以降のなるべく早い時期
7. 給 与 国立大学法人新潟大学職員給与規程による。
8. 職務内容・条件

工学部機能材料工学科および大学院自然科学研究科材料生産システム専攻機能材料科学大講座において生物材料工学，特に機能性食品および生物機能材料の開発に関わる教育・研究を行う。食品工学，生物機能工学，タンパク質工学に関連する分野における教育・研究の高度化，地域連携，国際連携などに貢献できること。学部と大学院の教育に情熱をもって取り組むこと。

9. 応募資格

- (1) 着任時に博士の学位を有すること。
- (2) 食品工学，生物機能工学，あるいはタンパク質工学に関する優れた研究業績を有すること。

10. 応募書類（各1部）

- (1) 履歴書（書式は任意，写真付き）
- (2) 研究業績を著書，学術論文（①学位論文，②レフェリー付きの原著論文，③総説など），その他の論文（①国際学会発表，②招待講演など），および特許に区分してまとめたもの。なお，著者名，論文名，雑誌名，巻，最初と最後のページ，発表年（西暦）について記載すること。
- (3) 主要論文5編以内の別刷あるいはコピー
- (4) これまでの教育研究の概要ならびに採用された場合の教育と研究に関する抱負を2000字程度にまとめたもの。

(5) 科学研究費補助金の獲得状況ならびに科学研究費補助金以外の外部資金獲得状況をまとめたもの。なお、研究課題名、代表・分担、金額、研究期間を記載すること。

(6) 学会活動、地域連携、国際連携などに関わる実績をまとめたもの。

(7) 応募者について意見を聞くことのできる方2名の所属、氏名および連絡先
(備考) 応募書類は返却しません。応募に関する秘密は厳守します。また、本公募手続きにより本学が取得した応募者の個人情報、「独立行政法人等の所有する個人情報の保護に関する法律」に基づき適正に管理します。

11. 応募の締切 平成22年1月22日(金) 必着

12. 選考方法

応募書類による選考後、面接などによる最終選考を行う(旅費は支給しない)。

13. その他

新潟大学では、女性研究者支援室を設置し女性研究者支援を推進しており、教員公募においても女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

14. 提出書類の送付および問合せ先

(1) 送付先 〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町 8050 番地

新潟大学自然科学系総務課学系庶務係

(封筒の表に「生物材料工学分野(助教)・教員応募書類在中」と朱書き、書留郵便または宅配便で送付のこと。)

(2) 問合せ先 〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町 8050 番地

①工学部機能材料工学科 学科長・教授 谷口 正之

電話 025-262-6716 (直通) E-mail: mtanig@eng.niigata-u.ac.jp

②工学部機能材料工学科 副学科長・教授 武田 直也

電話 025-262-7342 (直通) E-mail: ntakeda@eng.niigata-u.ac.jp

(参考) 機能材料工学科ホームページ:

<http://www.eng.niigata-u.ac.jp/department/mat/index.html>